

MUスポットライト用取付アタッチメント（一般屋内用）

保管用

品番 HNP22022B HNP22022W

・工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

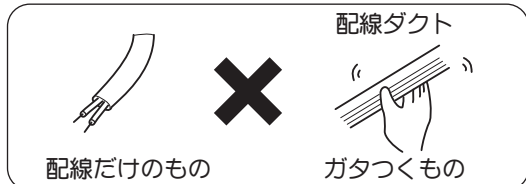
お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

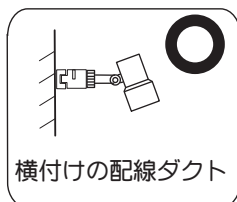
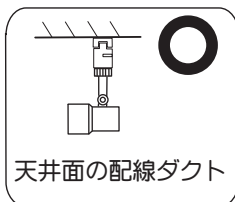
⚠ 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う
施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。



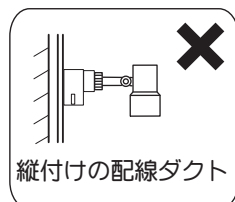
- 配線ダクトの設置又は交換が必要です。
販売店、電気工事店に依頼してください。
しろうと工事は危険です。

- 次のような場所には取り付けない 火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
・この器具は壁面・天井面・傾斜天井専用器具です。



壁面に取付ける場合は人が容易に触れる恐れのない場所で配線ダクト内に粉じんが侵入しないように施工してください。（電気設備技術基準第200条）

下図のような場所に取り付けると器具の火災・感電・落下の原因となります。

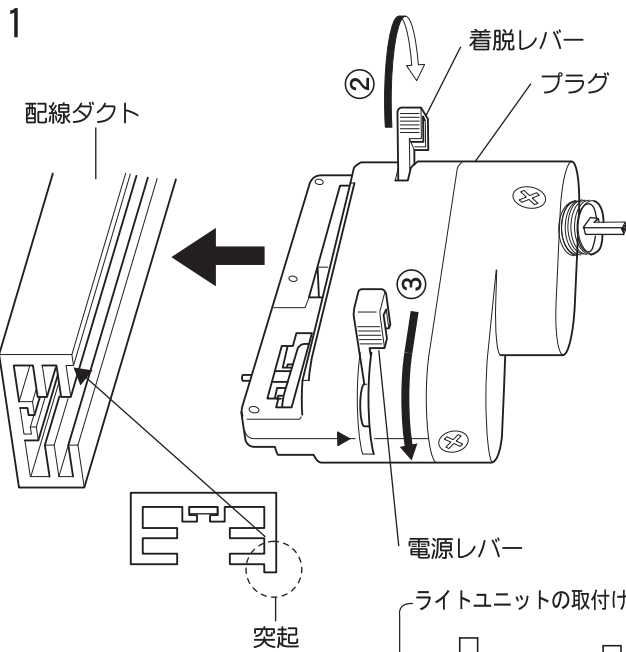


- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店・電気工事店にご相談ください。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない 火災の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しない 強度低下により破損し、落下するおそれがあります。

⚠ 注意

- 器具を温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや湿気の発生する場所では使用しない
火災の原因となります。
- 取付アタッチメントに無理な力を加えない 落下の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、^{*}外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用する 指定以外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。

各部のなまえと取付け方 ⚠️ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。



1. プラグを取付ける

- ① プラグのレバー側を配線ダクトの突起側に合わせ、プラグを押し当てる。(配線ダクト取付用木ネジの位置には、取付けできません。)
- ② 着脱レバーを右方向に回す。(この状態では、ランプは点灯しません。)
- ③ 電源レバーを左方向に回す。(着脱レバーを回さないと、電源レバーは回りません。)
- ④ 着脱レバー及び電源レバーが配線ダクト方向の▼位置まで回っていることを確認する。

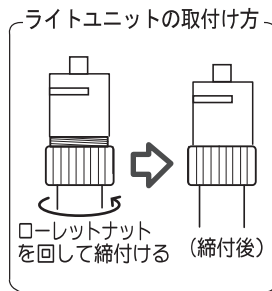
不備がありますと落下の原因となります。

注) 壁面取付の場合は、配線ダクトの開口部にダクトカバー(別売)を取付けてください。

不備がありますと火災の原因となります。

2. ライトユニット(別売)を取付ける

- 取付アタッチメント側コネクターにライトユニット側コネクターをあてがいながら、ローレットナットを完全に奥まで締めてください。接続の不完全な場合、火災・感電・落下の原因となります。

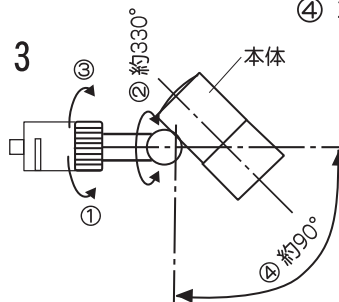


3. 照射方向を調整する

- ① 本体を持ち、ローレットナットを2回転以上ゆるめる。
- ② 回転方向を調整する。
- ③ ローレットナットを完全に締めつける。
- ④ 本体を持ち、首振り角度を調整する。

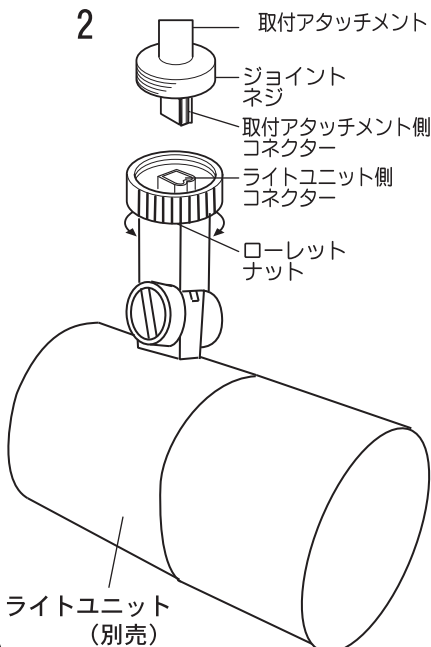
注) 指定の首振り角度で使用してください。

不備がありますと火災の原因となります。



プラグの取外し方

- ① 電源レバーを右方向に回す。
- ② 着脱レバーを左方向に回す。(電源レバーを回さないと、着脱レバーは回りません)



保証について

1. 保証について

この商品の保証期間は1年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。

2. 保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

3. 補修用性能部品の保有期間

弊社はこの照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お手入れ

⚠️ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

〈取付アタッチメントの清掃について〉 …… 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭きとってください。



シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。

変色・変質の原因となります。

また、器具の丸洗いは絶対にしないでください。